

高齢者福祉及び国際相互理解の促進に 資するための芸術・伝統文化講習会と ボランティア活動

ア 芸術・伝統文化講習会の開催

「京都鴨沂会文化教室」

イ 地域活性化に資する自主的グループ活動の支援

ウ 高齢者福祉ボランティア活動の推進

エ 留学生の伝統文化学習と生活適応のための支援活動

「高校留学生のための日本伝統文化体験学習会」

「外国人のための日本伝統文化教室」

*令和4年度は、イおよびウの2事業はコロナ禍の影響で実施されなかった

「京都鴨沂会文化教室」

令和4年度開講教室

茶道教室 講師 吉田宗翠

華道教室 講師 中谷豊甫

能楽教室 講師 惣明貞助

香道教室 講師 早川光菜

紹ざし教室 講師 北村悠紀子
ハワイアンフラ教室 講師 ユミコレイモミ

「高校留学生のための

日本伝統文化体験学習会」

令和5年2月11日（土祝） 於 鴨沂会館

書道 講師 塩小路光端 助手2名

「楽しい書道」

茶道 裏千家 講師 吉田宗翠 助手2名

「薄茶点前の実演と呈茶及び留学生の盆略点前の実習」

華道 未生流笹岡 講師 中谷豊甫

「伝統文化を踏まえた生け花の実習」

トルコ・モンゴル・インドネシア・ノルウェー・韓国・スリランカ・タイ・中国・カンボジア・フィリピン・パキスタン・ネパール・バンングラデシュから京都府の高校6校に留学中の高校生13名、日本人ボランティア大学生3名、AFS関係者数名が参加して、日本伝統文化体験学習会が行われた。西尾理事挨拶と留学生や講師、その他の参加者の自己紹介の後、書道、茶道、華道についての講義及び実技体験が行われた。実習終了後、留学生は体験作品の発表と感想文の作成を行い、記念の写真撮影をして閉会した。



高校留学生体験学習会 参加者

氏名	愛称	国籍	所属校
留学生			
Duru Tufekcier	デュル	トルコ	花園高校
Munkhchimeg Narantuya	ミチコ	モンゴル	光華高校
Rizka Setijawan	チカ	インドネシア	光華高校
Sofia Lisnes	ソフィア	ノルウェー	山城高校
Hyewon Kwon	ヘウォン	韓国	立命館高校
Neta Peiris	ネタ	スリランカ	立命館高校
Chutikam Sutthisarn	アユー	タイ	福知山高校
Kuyu Bai	ハク	中国	福知山成美高校
An Sengly	セングリー	カンボジア	福知山成美高校
Canja Renzhel	レンゼル	フィリピン	福知山成美高校
Saboor Abdul	サブ	パキスタン	福知山成美高校
Anish Acharya	アニシュル	ネパール	福知山成美高校
Araf Saalil	サーリル	バングラデシュ	福知山成美高校
ボランティア			
村松大地	Dくん	日本	京都大学
居内陽花	ひま	日本	立命館大学
井本千恵	ちひろ	日本	同志社大学

「楽しい書道」

塩小路 光端

今回、留学生を対象とした書道のカリキュラムにおきましては、今までの海外ワークシヨップと違い、思わぬ困難がありました。準備段階では授業内容がまとまらず困惑しておりました。その時、父から教わった「とにかく書道を楽しみなさい」に立ち返り、留学生一人一人の個性を生かすため、留学生の方々にインスピレーションで漢字表から一字を選び出し、選んだ文字を出来るだけ覚えてもらうように心がけて頂きました。またその文字を自分たちの文字



にするという方法で書道の初心者から上級者まで楽しくできるような方法で授業を進めました。

この結果、多くの生徒さんから「楽しかった」、「先生と別れるのが悲しい」や「再び日本にきたい」などの喜びの声を聞く事ができました。日本に興味を持っていただく事が出来、無事に授業を終える事が出来ました。このような貴重な経験をさせて頂けたのは職員の方や理事の方やボランティアの皆様のおかげと思っています。

「留学生の盆略点前の実習」

裏千家 吉田 宗翠

二月に高校留学生の体験学習会が開かれました。今回も盛況で足の痛さも苦にならない程に、興味津々でした。席入り後、床の説明等もよく理解された模様です。次に抹茶の点前を披露し、二月のお菓子「こぼれ梅」で全員に一服差し上げました。その後、各自で盆略点前の実習をしていただきます。まず袱紗さばきを学習、続いて棗、茶杓を清め、茶筌通しをし、茶巾で茶碗を拭き、各自で棗から茶杓で茶をすくい茶碗に入れる。ポットの湯を注ぎ、茶筌を振って茶を点てる。この一連の点前を三人で指導しました。

会 記

床 「日々是好日」 国泰寺 心田老師

香合 ほたて貝 梅の花

花 水せん・椿

花入 常什

水指 黄ごうち

棚 四方卓

薄器 菊桐蒔絵大棗

茶杓 「峯の松風」

茶碗 ひなの絵

奈良絵

ぼんぼり

蓋置 富獄

菓子 こぼれ梅

令和五年二月十一日 京都鴨沂会茶道教室 吉田宗翠

光 秋造
紫野龍源院 細合唱道 作

赤膚 昭 山造

柳桜園 詰

亀広脇 製

「生け花の実習」

中谷豊甫

机の真ん中に置かれていたアクリル板がなくなり、コ罗纳前の会議室に戻りました。当たり前前なのが、新鮮で嬉しく感じられました。

二月の学習会は、書道の体験学習からスタート。和やかな雰囲気の中、素敵な作品を作られて、緊張が解れていらっ



しゃったのでしよう。華道でも生徒さん達は和氣藹々、花材を見極め枝を切り剣山にさし、驚くほど早く作品を仕上げられました。

学習会では、作品が出来上がりますと、それを前にして全員で記念撮影を致します。その後、生徒さん達にはお花を持ち帰る時の包み方と、帰ってからの扱いについて説明をします。花器がなければペットボトルでもグラスでもいいので、お花をいけて、蕾から花が咲いて散るまでを見届けてほしいと、いつも話しています。何故なら、お花と人間の一生が重なるからです。お花を通して、命の尊さを学んでいただきたいと思います。



「高校留学生日本伝統文化体験学習会報告」

(公財) AFS日本協会 京都支部顧問 荒木 泰子

今回は土曜日で祝日の「建国記念日」に当たり、先生方のご出講にもご不便があったのではないかと案じましたが、遅れがちの遠方(三島、福知山)からの留学生たちも時間通りに到着。矢島、西尾理事らに迎えられて1時前に開講。秋年間のドウル(トルコ)、ソフィア(ノルウェイ)、文部科学省からの受託事業「アジア高校生架け橋プロジェクト」

クト」生11名(京都2名、三島2名、福知山7名)と日本
人大学生3名が2班に分かれて書道、華道、茶道の体験を
させていただきました。

書道では2名の助手さんまで付けていただき、かなりの
人数の生徒に手厚くご指導いただきました。用意された漢
字表から好みの1文字を練習し、最後は色紙に清書して持
ち帰りました。最初の文字「線」を書きあげてから「顔」
を選んで書いていたドウルに、その字を知っているのか、
なぜ選んだのかと尋ねると「一番難しそうだから」との答
え。挑戦意欲を感じました。

茶道では、これまでのように正客に座ってくださる男性
理事さんもおられず、私も日本人付き添いが正客、お詰
めの役をさせていただきましたが…。生徒たちは正座に足
をしばれさせながら、ふくささばきに悪戦苦闘。

華道でも、花は上下どちらからつぼみが開くか、花の向
きはどうかなど植物の基本的な性質を復習してから体、添
用の活け方を学びました。

遠方へ帰る列車の時刻制限もあり、いつもながら墨汁や
硯の後始末もお任せしたまま生徒たちが帰ることになり、
経費一切も「負んぶに抱っこ」でお世話になり、心苦しく
思いながらも、本当によい機会を与えていただいているこ
とに深く感謝しております。



高校留学生
体験学習会



外国人
体験学習会



ドウル：みんなありがとうございます。日本の文化について多くのことを学びました。この会を開催して下さった皆様に感謝いたします。影の授業はとても楽しかったです！花も本当にきれいでした！

アニッシュ：今日はとても楽しかったし、あたらしいともだちやせんしといっしょにあたらしいことをまなべたのはほんとうによいけいけんでした。わたしはあたらしいことをまなぶのがだいすぎです。みなさん、今日はありがとうございました。I was so fun today thank you everyone!!! Happy to meet you all.

アユ：今日は日本の文化に学んでほんとに良かったです。書道茶道そして華道学ぶことが楽しかったですよ！日本の文化を教えに来て下さった先生方、本当にありがとうございます。うれしいです とてもいい経験になりました。機会があったら、日本の文化にもっと学びたいです。これから日本語が上手になるために、一生懸命勉強します！

レソゼル ジョイ カンハ：今日は楽しかったです！みんなさまほんとにありがとうございます。このけいけんは私にとってとてもきおくにのこるものです。しょうどう、さどう、はなのアレンジメントをまなびました。とても楽しくておもしろいけいけんです。先生たちはゆうしゅうで、いつもわたしたちをたすけてくれます。それから、わたしたちがつくるた花としょうどうをとることができてうれしかったです。また、まちゃはおいしかったです。このきかいをありがとうございます。わたしはそれをつくりました！

サーリル・アイマン・アラフ：今日は日本の文化活動を楽しく学びました。書道の技術を向上させ、おいしい日本の茶道のお菓子とお茶を味わいました。フラワーアレンジメントも今日が初めてだったので、角度や長さを考えるのがとても楽しかった。全体として、教師と生徒は皆とても歓迎してくれたので、新しい人々と出会い、笑い、学ぶのは楽しかったです！

ネタ：しょうどうはむずかしくてもがんばりました。いけばなはじめてつくりました。Tea ceremonyもとてもおもしろかった。こんなおしえてくれたのほんとにありがとうございます。さしぶりにりゅうがくせいみんなあいました。とてもおもしろかった。とてもたのしかった。ありがとうございます。I think this is the last meeting of all us from AFS we learned many things. Today also very special day for us. Thank you very much for all these experiences. Thank you for your kindness. Again and again thank you very much.

リズカラマダニセティジャワン／千花：今日は楽しかったです。私はたくさんおしえてくれてありがとうございます。たくさんチャンスとけいけんをあげてありがとうございます。いろいろなことを学なびました。いけばなと書道と茶道おいしかったです。ありがとうございます！

ソフィア リスネス：私は本当に感しゃを感じている。ねだんが高いし、先生もいっぱいいたし、みんなよくはたらいたよね。それでありがとう。面白くて日本の文化を考えてくれてありがとう。また行きたい！

高校留学生日本伝統文化体験学習会感想文

令和5年2月11日の体験学習会に、AFSの秋年間生2名と文科省からAFSが受託した「文部科学省補助事業 アジア高校生架け橋プロジェクト」の生徒11名とサポートの日本人大学生3名が参加しました。感想文はそのまま載せましたので、留学生の勉強の成果を温かい目でご覧ください。

サブール：今日は良い経験でした。さまざまな文化活動に参加しました。ありがとうございました。

It was one of memorable experiences of my life in Japan and I got to participate in different cultural activities like Sado, flower arrangement, Calligraphy. Thanks to volunteers and teachers at cultural centre who made it very easy & possible for us.

セソグリー：今日はとても楽しかったです！茶道、華道、書道など、日本文化のさまざまな側面を体験することができました。アートはとても面白いです！ここでもっと素晴らしい時間を過ごすことを楽しみにしています！どうもありがとうございました！♡

Kwon hyewon：今日文化体験に参加してすごくよかったと思います。書道、茶道、盛花などを習ってうれしかったです。まっちゃんはすこしは慣れてきたと思ったのにまだにがいですね。漢字を書くのは前よりうまくなったと思います。しんせつに教えてくださってありがとうございます。盛花は人生で初めてです、花もあんまり好きではないのに盛花はすごく楽しみにしました。あとでもやって見たいです。今日誠にありがとうございました。

ハクコンウ：帰国はまだ1か月しかないです。この一年間何しましたか。何か収穫があるかなあ。福知山は田舎で、イベントもないし、交通も不便で、今日は京都支部に誘ってもらえた。うれしいです。日本の伝統文化を体験して、想像以上におもしろいです。私の留学考えは、日本の各地文化を了解して、中国とどんな違いがありますか？中日両国は唐の時代でお互いに交流して、いままで何千年も継いでいます。中日両国はお互いに進歩して、文化を交流するようになります！

ナラントヤムフチメグ：モンゴルに帰る前に日本の伝統文化を一日に体験させていただいて本当によかったです。書道は学校でやったことあるんですけど、力ぬいて書くなどは知らなかったです。いつもやっていることにも気づいてないことあるんですねと思いました。華道はお花のにおいがすごくいいにおいでした。華道をやっている時に、頭の中がしーんとなって、まわりにも何も無いような一人のゆうゆうな時間でした。茶道に興味があるので、学校で茶道部に入っています。茶道をやっている時に私のすべてが正しくなった気がするから好きです。教えてくださったみなさんありがとうございます。

「外国人のための日本伝統文化教室」

令和4年度は、京都のゲーテ・インスティトゥートがドイツから招聘した研究者・アーティスト8名(延べ15名)が、5回にわたって茶道、華道、香道を体験学習した。

令和4年10月20日(木)

茶道 裏千家 講師 吉田宗翠

受講者…バルバラ・ハンゲ(イタリア)

ヘンドリック・クヴァスト(ドイツ)

ガブリエル・ブレイディー(ドイツ)

ヘニング・ベックホフ(ドイツ)

フロリアン・クーナート(ドイツ)

通 訳…ユリアン・ツァンダー(ゲーテ・インスティ

トゥート・ヴィラ鴨川 インターン)

令和4年11月9日(水)

華道 未生流笹岡 講師 中谷豊甫

受講者…ヘンドリック・クヴァスト(ドイツ)

ガブリエル・ブレイディー(ドイツ)

フロリアン・クーナート(ドイツ)

アナ・ラウラ・ロッサ(ドイツ)

通 訳…ユリアン・ツァンダー(ゲーテ・インスティ

トゥート・ヴィラ鴨川 インターン)



令和4年11月23日(水祝)

香道 教林坊流 講師 早川光菜

受講者…ヘンドリック・クヴァースト(ドイツ)

フロリアン・クーナート(ドイツ)

通 訳…福井聡美(ゲート・インステイトウート・ヴィ

ラ鴨川 コンシエルジュ)

令和5年3月7日(火)

華道 未生流笹岡 講師 中谷豊甫

受講者…ヴィクトリア・シユヴァイヤー(ドイツ)

ヤナ・ヴンダーリツヒ(ドイツ)

通 訳…福井聡美(ゲート・インステイトウート・ヴィ

ラ鴨川 コンシエルジュ)

令和5年3月23日(木)

茶道 裏千家 講師 天野宗信

受講者…ヴィクトリア・シユヴァイヤー(ドイツ)

ヤナ・ヴンダーリツヒ(ドイツ)

通 訳…福井聡美(ゲート・インステイトウート・ヴィ

ラ鴨川 コンシエルジュ)

「華道教室体験」

中谷豊甫

11月に、ゲート・インステイトウートから4名の芸術家の方々をお迎えしました。和室をご希望でしたので、旧館の和室で行わせていただきました。

当流の花姿の基本である直角二等辺三角形を、お花で構成することをご説明し、簡単にデモンストレーションを致しました。花材はストックとバラ。皆さんの会話も弾み、楽しんでおいたただいたように見受けられました。

いけ上がった作品を床の間に飾って記念撮影。床の間の前にご自身もお座りになり、作品と共にカメラに収められるのですが、カルメンよろしくバラを口に啣えてポーズをとられるお茶目な一面も。

教材のプリント類をお持ち帰りになりましたので、ご帰国後もお花をいけてくだされば嬉しく思います。

「香りを聞く」

早川光菜

紅葉の色鮮やかな11月末、ドイツからのお客様が香道を体験されました。

今から千五百年ほど前に仏教の伝来とともに伝わったお香ですが、時代の流れとともに関わり方が変化し、進化し



行われ、作法も確立してゆきます。仏使であつたお香が芸道へと変化してゆく歴史に、とても興味深く耳を傾けてくださいました。

そして実際に香を炷(た)き、香りを鑑賞する時間。ゆっくり静かに息をしながら、丁寧に香りと向き合います。

香道では香りを「聞く」と表現します。香木は産地によって香りが異なり、伽羅・羅国・真南蛮・真那賀・佐曾羅・寸間多羅の六種類に分類されています。ほんの僅かな香りの違いも逃さぬよう、香りを聞きながら、心の中の声

てきました。

平安時代には漢方薬として空気を清めたり、衣装にたきしめて生活に潤いをもたらしたり。鎌倉時代には精神安定剤として、そして室町時代には香木の分類が



を聞く静寂な時間が流れました。

日本独自に進化した香りの方々に是非体験していただきたいと思います。畳のお部屋ですが、椅子のご用意もございますので、どうぞお気軽にいらしてください。



「ここを込めてお話ししました」

天野 宗信

今回のドイツ文化センターの方への案内役は、私にとって初めての経験でしたが、参加されたお二人も茶道体験は全く初めてという事で、点前手続きの実践よりもまずは一階広間にて床の間のしつらえの意味や掛け軸、香合、花の拝見の仕方をお見せして実践していただきました。

次に薄茶平点前のデモンストレーションをみていただきました。この時も一つ一つの所作について、何をしているのかをご説明しながら薄茶を点て季節の主菓子とともに召



し上がっていただきました。

さらに帛紗さばきと点茶の実践にチャレンジされ、上手に道具を扱っておられました。

最後に三階の小間の茶室へ上がって、踊り口からの入り方と茶室内では皆平等になるという精神をお話しました。

建築専攻というお二人の興味に因應るよう、網代天井、化粧屋根裏、また落ち天井は亭主のへりくだってお客様を大切にする気持ちの表現であるなど、部屋の構造などについてもご説明しました。

短い時間でしたが満足されたご様子で、私もこころを込めてお話ししてひとときのお茶を楽しんでいただけたことを嬉しく思いました。

